

おばなざわ



おばなざわ事典

① 獅子かぶり



毎年1月15日、芦沢地区で厄年にあたる25歳の男子が獅子頭をかぶり、各家を訪れ、無病息災を祈願する「獅子かぶり」が行われています。開催も中止も事前に知らせず、当日無言で家に入る習わし。地区の人はそろそろ来るかなと待っており、「今年は来た」と突然の来訪を歓迎します。起源は明治時代。茶屋を営んでいた大類民子さん宅に宿泊した行商が、代金の代わりに置いて行った獅子頭を、地域の厄除けに使ったのが始まりです。



▲写真左から大類民子さんとお孫さんの綾音さん。

獅子頭は大類さん宅で代々受け継ぎ、100年以上使われているとは思えないほどきれいに管理・修繕されています。民子さんの息子さんも20年前に獅子かぶりをしており、「同い年の10人で朝から晩まで歩き回って、ちょっとした同窓会みたいで楽しかった」と懐かしんでいました。今年の担当となった仲山慎太郎さんと三浦康奨さんは回る家を事前に確認したり、風習について調べて当日を迎えました。2人は「地域に貢献できて嬉しい」と語り、1日かけて約80戸を回りました。



▲写真左から三浦康奨さんと仲山慎太郎さん。康奨さんのお父さんの章さんも、一日中つきっきりで2人の送迎などをお手伝い。

目次

- 2 … 鶴子・荒町地域づくりワークショップ／4 … トピックス
- 5 … お年玉クイズ正解発表／6 … おばなざわ日記
- 8 … みんなのページ／10 … お知らせ／12 … おばなざわ事典

令和4年

2月



No.846

市の人口と世帯

2月1日 現在	前月比
男 7,334人	(-15)
女 7,546人	(-18)
計 14,880人	(-33)
世帯数 5,313戸	(-7)

先月中の動き (届出件数)	
出生 ……	10人
死亡 ……	32人
転入 ……	13人
転出 ……	24人
婚姻 ……	4組

表紙

世代を越えて受け継ぐ小正月行事

小正月の1月15日の伝統行事「だんごさし」。五穀豊穡や無病息災、家内安全などを願って地域で行われてきました。この習わしを玉野小学校1・2年生が祖父母と一緒に体験。ミズキの木に色とりどりのだんごをさし、鯛や宝船などの飾りを下げました。「コロナがおさまってディズニーランドにいけますように」と書かれた小判を発見。変わらぬ伝統行事にも、その時代の日常風景が映し出されています。(1月13日 玉野小学校にて)

荒町地区
令和3年10月16日(土)
11月6日(土)
11月27日(土)開催

荒町地域づくりワークショップ

会場：荒町公民館

荒町地区では、ワークショップを計3回開催し、延べ42人が参加しました。まちづくりアドバイザー遠藤智栄氏を講師に迎え、荒町の好きな風景や良いところ、心配なこと、こんな荒町だったらいいな、など地域づくりのアイデアを皆で話し合いました。話し合いで出されたアイデアを4つのテーマに絞り、グループごとにさらに掘り下げ、実現ができるものか、それにはどんな取り組みが必要かなどを考えました。

1回目

「荒町の魅力をみんなで探そう」

次の4点についてグループごとに話し合いました。

- ①荒町のいいところ、楽しかった経験
- ②荒町で気になること、心配なこと
- ③こんな荒町だったらいいな
- ④取り組みアイデア



八幡神社のブナ林がとてきれいな。

温泉が出たらいいな。

荒町まるごとまつり・マルシェ・オープンカフェ等が来てほしいな。

耕作放棄地を耕して、ソバなどをつくり、共同作業をして収益金で旅行などに行くのはどうかな。

荒町全体が家族のように、高齢者を気にかける雰囲気が素敵。

2回目

「自分とみんな・地域にいいことしよう」

1回目が出されたアイデアを4つのテーマに絞り、グループごとに「取り組みアイデア」を出して、実現可能性・優先順位などについて話し合いました。

～話し合った4つのテーマ～

- 1. 荒れた農地の活用
- 2. ブナ林と神社を活かした活動
- 3. 助け合いの活動
- 4. 荒町全体の交流事業・イベント

3回目

「取り組み企画を考えよう」

2回目で具体的にになった「取り組みアイデア」をさらに具体的に考え、グループごとに発表しました。

- ①誰がやるのか
- ②必要なものは何か
- ③かかる費用について
- ④熱意は？
- ⑤応援者は誰か
- ⑥実施までのスケジュール

ワークショップで生まれたアイデアを実践!

「そば打ち体験教室」を開催

このワークショップで、荒れ地を耕作してそばを植え、将来地元で作ったそば粉でそばを打って食べようという「取り組みアイデア」が出ました。そばを植えて収穫するまでは時間がかかるため、まずはそば打ち教室がすぐにできそうだという話になり、1月9日「そば打ち体験教室」が実現しました。



そば打ちが得意な地元の方を講師に、地区民17人が参加。そば打ちを通して地域交流ができました。

そば打ちが得意な地元の方を講師に、地区民17人が参加。そば打ちを通して地域交流ができました。

あなたの地区でも「地域づくりワークショップ」してみませんか？

鶴子・荒町地区に限らず、どの地区でもワークショップを開催できます。興味のある地区の方、区長さんを通して中央公民館までご相談ください。

◆問い合わせ先
中央公民館（悠美館2階）
☎(23) 3332【社会教育課直通】

自分たちの地域で元気に暮らしていくための「ヒント」を見つけよう!

鶴子・荒町地区 地域づくりワークショップ開催

人口減少や高齢化が進む中、その地域に住む人々がこれからも元気に楽しく暮らし続けていくためにはどうしたらいいのか、地域住民が集まって自ら考え、課題を解決していく時が来ています。

地域の良さや課題を見つけ、浮き彫りになった地域課題を解決するためのヒントを見出し、実践していくための「地域づくりワークショップ」が、鶴子地区と荒町地区で行われました。

※ワークショップは、感染症対策を行った上で実施しています。

鶴子地区
令和3年11月13日(土)開催

「鶴子の魅力をみんなで探そう」地域づくりワークショップ

会場：鶴子交流施設（旧鶴子小学校）

ワークショップには地区民71人が参加しました。山形県農村づくりプロデューサー高橋信博氏のアドバイスのもと、参加者が8つの班に分かれて地区内の探検を行いました。探検して気づいたことを探検マップにまとめ、班ごとに発表し、鶴子の魅力を皆で共有しました。

今後、2回目、3回目のワークショップを開催し、1回目で発見した鶴子の魅力や課題をもとに、視点を変えて鶴子の未来を考えていきます。



▲グループごとに地域内を歩いて探検。見慣れた鶴子地区にある資源に改めて目を向け、魅力を再発見。



▲探検して発見した場所や施設の写真を貼り付け、気付いた良い点・悪い点を書き込んで「探検マップ」を作成し、班ごとに発表しました。

4月10日(日)

第2回ワークショップ開催予定

第1回で気付いた現状を振り返り、地域活性化に向けて、弱さを強みに変える「明るい未来の提案合戦」を行う予定です。

2回目からの参加も大歓迎!

※新型コロナウイルス状況により変更になる場合があります。

答え

C. 3個

1月1日号の新春恒例クイズにご応募いただいた皆様、ありがとうございました。今年の応募総数は138通。正解者の中から抽選の結果、下記の方々当選されました。おめでとうございます。当選者の皆様には、後日、商品券を郵送しますのでお待ちください。

トピックス TOPICS 3
お年玉クイズ 正解発表



当選者（順不同、敬称略）

【1等】
はながさ商品券5千円分 1人
伊藤 高子（鶴子4）

【2等】
同 商品券3千円分 2人
信夫竜之介（上町3）
鈴木比呂美（新町3）

【3等】
同 商品券1千円分 10人
戸田 秀夫（上町5）
鈴木 幹子（下原田）
國井 成子（新町4）
島津 正子（若葉町）
村岡實紗子（新町3）
瀧口 春美（神奈川県）
佐藤 邦子（琴町2）
佐藤 悠真（六沢1）
加藤 綾子（籠気）
工藤 竜也（戸沢駅前）

皆様から寄せられた「市報で取り上げてほしいプチ情報」紹介

お年玉クイズの「市報で取り上げてほしいプチ情報」に、たくさんの方が情報が寄せられました。その一部を紹介します。

・芦沢の25歳男子の年祝い
→さっそく取材に行き、この市報の裏表紙に掲載しています。

・翁山。テレビで見たが、入口がわからない。
・鉄製スノーダンプの紹介。新潟では必需品。氷や圧雪した雪でも壊れにくい。
・おすすめ飲食店（グルメ情報）、市内の会社紹介
・スボ少情報（ごんなスボ少があつて、どんな活躍しているか）
・書道を教えてくれるところ
・地域ごとに異なる風習（お墓参りの日、おさいごつ、虫送りのやり方等）
・南沢の福舟鉢山跡に残る選鉱場風景
・福原小の窓から見る葉山と月山が絶景
・丹生川の河川敷で秋に咲く10月桜
・猿羽根山から見た毒沢橋
・北村山高校近くの通りの桜と徳良湖の桜のトンネル
・くちら餅やつげ物などの郷土料理・食文化・時短レシピ
・長根山展望台からの眺望
・細野から見える鳥海山
・宝栄牧場の風景
・頂戴した情報を活用し、今後もより良い紙面づくりに努めていきます。貴重なご意見ありがとうございました！

※意見内容と当選者は関係ありません。

トピックス TOPICS 1
市民新春祝賀会 市民賞授賞式

令和4年の幕開けと、尾花沢市に長年にわたり多大な貢献があった方に贈られる市民賞の授賞者をお祝いするため、「市民新春祝賀会」・「市民賞授賞式」が開催されました。



▲厳かな音色を披露した尾花沢雅楽。



▲新春にピッタリの曲で会場を和ませた加藤皓平さん。

▲市民憲章を朗唱した戸田楓真さん(右)と菅原千尋さん(左)。

1月5日、サルナートコンベンションホールで、「令和4年市民新春祝賀会」・「令和3年度市民賞授賞式」が開催されました。尾花沢雅楽の演奏が行われた後、戸田楓真さんと菅原千尋さんが市民憲章を朗唱。アトラクションでは、元地域おこし協力隊でチェリストの加藤皓平さんによるチェロの演奏が披露されました。また、今年度市民賞に選ばれた3人へ、市長より賞状と記念品が授与されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者を限定して行われましたが、参加者は皆、新しい年の幕開けに期待と願いを込めていたようでした。

令和3年度市民賞受賞者

市民功労賞 高宮 徹哉氏（龍宮）
氏は、代表監査委員を14年の長きにわたって務められ、適正な市政運営や、市職員の育成指導に尽力されました。

市民功労賞 奥田 文雄氏（新町5）
氏は、区長を20年の長きにわたって務められるとともに、尾花沢地区安全協会の尾花沢支部長などの要職も歴任され、地域振興の発展や安全安心な地域づくりに貢献されました。

教育振興賞 五十嵐伸一氏（細野）
氏は、尾花沢林間学校や都市体験移動教室等の交流事業へ長きにわたり貢献されるとともに、陸上長距離大会の監督等を務められ、青少年の健全育成と地域振興に尽力されました。

▲写真左から、奥田文雄氏、高宮徹哉氏、五十嵐伸一氏代理の五十嵐新一氏。

トピックス TOPICS 2

自然災害や山岳救助等に対応 災害対応軽四輪駆動車を導入



▲導入された車両には、緊急車両としての赤色回転灯、電子サイレン、無線機等のほか、災害時に必要な機材が積み込めるルーフラックや、車両後部に昇降はしごも設置されています。



◀車両前部には、最大牽引力約2トンのウインチを設置。悪路や雪道にはまって動けなくなった時も、自力で脱出できるようになっています。

尾花沢市消防本部に災害対応軽四輪駆動車が導入され、12月22日に安全祈願祭が行われました。導入されたのは、四輪駆動で車高の高い軽自動車。通常は警防業務や広報活動で尾花沢・大石田管内を巡回。災害発生時には、大雨により土砂で道幅が狭くなった道路や、山岳地での悪路走行にも、コンパクトな車体を活かし迅速に現場へ向かうことができ、様々な災害に迅速に対応することが可能です。

Diary 花笠の湯に誰でも弾ける「温泉ピアノ」登場
12/29・30 心も体もあつたまるね♪



花笠の湯では、旧鶴子小学校にあったピアノを利用し、誰でも自由に弾ける「温泉ピアノ」を始めました。弾き初めとして全盲の伊藤美穂さんが演奏。また、民謡歌手の木村里美さん(大石田町)が三味線の生演奏で朗々とした歌声を披露。温泉を訪れた人は、ピアノの音色と歌声にほっこり癒されていました。



Diary 断水時の給水場所を提供していただいた皆様
1/2~1/6 ご協力ありがとうございました

原田送水場のポンプ故障による断水が発生した際、下記の事業所等の方々より給水場所をご提供いただきました。(順不同、敬称略)
 ・(有)清藤鉄工所 ・(有)山五商事運輸
 ・ことぶき建設(株)
 ・みちのく村山農協常盤事務所・旧袖原分校
 ・六沢地区生涯学習推進センター

Diary 玉野小学校 こども映画教室
1/20 映画プロデューサーの仕事学ぶ



玉野小6年生が映画プロデューサー高橋卓也さんからお話を聞きました。高橋さんは、「紅花の守人」など山形を題材にしたドキュメンタリー映画を制作しています。資金集めから取材調整まで何でもするプロデューサーの仕事や、庄内の映画館「グリーンハウス」などの話を聞き、映画の世界に触れました。



Diary さくら保育園 こままわし大会
1/27 難しいひも付きこまに挑戦!
誰が一番上手に回せたかな?

さくら保育園で恒例の「こままわし大会」が行われ、ひもを巻き付けて回すこまに挑戦しました。年長・年中組の子どもたちは、誰が一番上手に回せるかをトーナメント戦で勝負!手が赤くなるほどしっかりとひもを巻き付けて...それっ!床にこまを放ち、勢いよくひもを引っ張って上手に回していました。

おばなざわ日記 *Obanazawa* **Diary**
※撮影のため一時的にマスクを外している写真があります。

Diary 尾花沢市とスマート農業技術講演会
12/22 技術を知り課題解決に活用



株式会社ファーム・フロンティア藤井弘志会長を講師に迎え、スマート農業をテーマとした講演会が開催されました。農業を取り巻く変化とスマート農業技術の導入についてお話しいただき、参加者は真剣に耳を傾けていました。



Diary 「幻酒翁山」新酒発表会
12/25 地元の米「さわのはな」で仕込んだ酒を味わう

宮沢翁塾が企画する日本酒の新酒発表会が行われました。参加者は、落語家柳家わさびのオンライン寄席や、元地域おこし協力隊の古藤拓さんによる弾き語りを楽しみながら、出来たての新酒の味を確かめていました。

Diary 除雪ボランティア
1/8 「おばね雪ほり隊」始動!



SMBC日興証券(株)の社員が山形市から訪れ、玉野地区の一人暮らし高齢者宅の除雪ボランティアをしました。1階の屋根まで積もった雪を一丸となって掘り進めて約2時間。家の中に光が差し、住人は喜んでいました。



Diary オンライン三十路式
1/8 成人式から10年 思い出話に花が咲く

今年度30歳になる本市出身者と在住者を対象に三十路式が行われ、全国から30人がオンラインで参加しました。先輩からのビデオメッセージを見たあとは、画面越しで交流会。思い出話と近況報告で盛り上がりました。

載せきれなかった話題は尾花沢市公式ホームページに掲載中。

トップページ → ニュース特急便(※アイコンをクリック) → 最新の記事 → ニュース特急便
URLは<http://www.city.obanazawa.yamagata.jp>

北村山高校生 Presents

尾花沢を元気にします

きた★スタ!



「北村山高校生」は、コロナなんか
に負けない。挑戦あるのみ。

vol.57



体育系列ヨット実習の事前準備



徳良湖でのヨット体験の様子



大会後のスキー部員たち

「北村山高校キャラクター」
キモカワイイ北村山高校の学
校キャラクター「キタムン」ま
もなくお披露目です。

「体育系列ヨット実習に挑戦」
体育系列では、来年度より
ヨット実習に挑戦します。先日、
徳良湖ヨット倶楽部の長谷山裕
氏を学校にお招きし、ヨットの
魅力について教えていただきま
した。

「自己理解と地域理解を
深め、探求すること」に挑戦
2月に1年次は自分のライフ
プラン、2・3年次は地域尾花
沢、大石田)について実践した
探求学習の成果を発表します。
コロナ禍のため学内での発表に
なりませんが、この学びを活かし
地域を愛し支えていけるよう
人になりたいと思っています。

「スキー部全国制覇に挑戦」
北村山高校スキー部は、2月
6日(日)から岩手県で開催され
る第71回全国高等学校スキー大
会(冬季インターハイ)に出場し
ます。優勝を目指して日々頑張
っています。

「成功の反対は失敗ではない!」
挑戦しなごう!
4月に大内郭嘉校長先生から
あった言葉です。それを受けて
現在北村山高校が挑戦している
ことの一部を紹介します。

北村山高校 千年桜 計画



ママ・パパに聞いてみた!!

テーマ コロナ禍の子育て、どうしてですか?



コロナ禍でなかなか気軽にお出かけできない今日この頃...
子どもとどんなことをして過ごしているか、
自分自身の息抜きはどうしているか、子育て奮闘中のママ
やパパに聞いてみました。



▲3歳児健診に来ていた元気いっぱいコンビ

- 5歳児のママ「家時間の充実に投資」**
家族みんなでできる体を動かすテレビゲーム
や、調理家電などのグッズをそろえました。多
機能ホットプレートを使って、たこ焼きをし
たり、ご飯の時間を楽しくしています。家時間
を楽しむのが、息抜きになっています。
- 5歳児のママ「スノボデビューしました」**
週末はスキー場に連れて行っています。また、
雪かきを子どもとすると、楽しそうに手伝っ
てくれます。家では、自分も楽しめるアニメを
一緒に見て、息抜きしています。
- 3歳児のママ「家でダンス」**
子どもがダンス好きなので、動画を見て踊っ
ています。ブロックのおもちゃでお兄ちゃんと
一緒に大きい作品を作ったりもしています。自
分の息抜きはネットショッピングです。
- 3歳児のママ「掃除でストレス発散」**
雪遊びをしたり、家で動画を見て過ごすこと
が多いです。週末に掃除をして体を動かすのが
息抜きになっています。職場の人と近くでお茶
をしたりすることもあります。
- 2歳児のママ「家族で出かけて気分転換」**
自分はジムに行つて息抜きをしています。家
にずっといると喧嘩しそうになるので、家族で、
時々近くの温泉や外食に出かけています(笑)市
内の実家にもよく帰ります。
- 先輩ママからアドバイス「目指せーさっぼ雪まつり」**
アニメキャラクターの雪像と一緒に作って、
ペンキで色を染めて楽しむのがおススメ!!



首都圏だより

Letter from Metropolitan Area

東京の冬事情

1月4日午後2時頃、例年より早く東京に初雪が降り、夜7時までに10センチも積まりました。翌朝、道路が凍って車はスリップ、歩行者が滑って転んだり、都会では、少しの積雪でも慣れないから大騒ぎ。お昼頃には、日の当たる道路の雪はほぼ消えました。ふるさと尾花沢では、年末から雪が降り始めたようです。除雪も早朝にやってくれるようだし、娘さんや若い嫁さんたちも何のその、車で仕事場(会社)に通っています。土地柄すごいなあと思っています。



首都圏尾花沢会
顧問
原田 忠吉 さん
(行沢出身)

今から7年前の1月14日、東京銀座、山形県アンテナショップ「おいしい山形プラザ」尾花沢産の商品もたくさん売っています(でチエリーランドさがえ主催「本間満社長」の「寒鰯汁の振舞い」が行われ、山形県人会東京連合会三澤会長始め、首都圏尾花沢会から、私を含め20人が参加しました。雪空のため正午の30分前にスタート。お店に大勢の方々が来場し、「つや姫」や寒鰯汁をお腹いっぱいごちそうになって、たちまち500杯が完了となりました。

あいさつして帰ろうと思ったその時、大粒の雪が降ってきて、見る見るうちに雪が積もり、途中40センチの大雪となりました。都会に住んでいる人たちには大変なことだと思いつつ、車で慣れない雪道を、銀座から足立まで12時間かけて無事帰宅できました。

ふるさとの皆様、冬期中は大変だと思いますが、尾花沢を守ってくれている市民の方々に心よりお礼を申し上げます。



市長コラム

暦のうえでは「立春」が過ぎ、春の便りが待ち遠しく感じられる厳寒の時節、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。これから気温が上がるにつれ雪崩の心配もありますので、十分気を付けてください。

先月行われた県中学総体スキー競技大会で、本市の中学生が男女W優勝を飾り、さらに県高校スキー大会でも本市在住の高校生が優勝する素晴らしい成績を収めてくれました。今月開催された全国中学校スキー大会でも先の大会に続き優勝、上位入賞と素晴らしい成績が新聞に掲載されるなど、毎日のように明るいニュースを届けてくれています。

また、2月8日には、本市出身の尾崎光輔選手が出場する北京冬季オリンピックのバイアスロン男子個人種目が行われ、初出場ながら堂々のレースを展開。小学校から高校までクロスカントリースキーに励み、自衛隊入隊と同時にバイアスロン競技に転向した尾崎選手が夢の舞台で活躍する姿は、コロナ禍でふさがちな私たちが元気づけてくれました。感動をありがとうございます。

1月29日から、市役所を会場に新型コロナウイルスの3回目の接種を行っております。雪の降る中にもかかわらず市民の皆様から足を運んでいただき、順調に進んでおります。誠にありがとうございます。引き続き、1日も早い希望者の接種完了を目指して取り組んでまいります。また、5歳から11歳までのお子さんに対する接種の準備も進めておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。そして、春にはコロナ感染症の収まりとともに桜の開花を楽しめることを願っております。

尾花沢市長 菅根 英雄

住民税非課税世帯等に 臨時特別給付金を支給します

新型コロナウイルスが長期化する中で、様々な困難に直面した方々の生活・暮らしを支援するため、住民税非課税の世帯等を対象に、1世帯当たり10万円を支給します。

■対象／令和3年12月10日現在、尾花沢市の住民基本台帳に記載されている世帯で、①または②に該当する世帯

①世帯全員の令和3年分の住民税非課税の世帯

②新型コロナウイルスの影響で、令和3年1月以降の収入が大幅に減少し、①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯（新型コロナウイルスの影響でない減収は対象外）

■支給方法等／①に該当する世帯へは、市から順次、案内と確認書を送付しますので、内容を確認・記入の上、返送してください。②に該当する世帯は、申請が必要で、申請書・必要書類は、市公式ホームページか、左記までお問い合わせください。

■申請締切／①確認書が届いてから3カ月以内、②9月30日(金)

☎福祉課 生活福祉係
☎(22) 11116

高齢者肺炎球菌予防接種について

高齢者肺炎球菌予防接種の費用の一部を市で助成しています。なお、これまで成人肺炎球菌予防接種を受けている方は対象外です。

■対象年齢

- 65歳(昭和31年4月2日生)～昭和32年4月1日生)
 - 70歳(昭和26年4月2日生)～昭和27年4月1日生)
 - 75歳(昭和21年4月2日生)～昭和22年4月1日生)
 - 80歳(昭和16年4月2日生)～昭和17年4月1日生)
 - 85歳(昭和11年4月2日生)～昭和12年4月1日生)
 - 90歳(昭和6年4月2日生)～昭和7年4月1日生)
 - 95歳(大正15年4月2日生)～昭和2年4月1日生)
 - 100歳(大正10年4月2日生)～大正11年4月1日生)
- 接種時に必要なもの
予防接種券、予防票、接種済証
※健康増進課窓口にあります。
- 助成金額／1人につき4千150円
- 助成期限／3月31日(木)
- ☎健康増進課 健康指導係
【内線621】

消防訓練による活性化センター 通り通行止め(3月6日)

■日時／3月6日(日)
午前8時30分～午前10時

時間	内容	場所
午前8時30分	観閲	東側駐車場
午前9時	一斉放水・活性化センター 分列行進	活性化センター通り
午前9時45分	講評・訓示	市役所 東側駐車場

※午前8時40分～午前9時40分まで活性化センター通りは全面通行止めになります。また、サイレンを鳴らしますので火災と間違わないようお願いします。
※市役所東側駐車場が訓練会場となります。前日夕方から車両の駐車はご遠慮願います。
※新型コロナウイルスの状況により、開催を中止する場合があります。

☎消防本部警防係
☎(22) 11131

事業所・求職者の皆さんへ 資格取得促進助成金の案内

事業所の技術力向上と求職者の就労支援を目的とし、資格取得等に係る経費の一部を助成します。

■対象経費／資格取得等に係る受講料(教材費含む)、受験料、資格登録料

■対象資格／能力向上・就労につながる国家資格、公的資格または免許(民間資格・第一種普通免許・普通自動車二輪免許・大型自動車二輪免許・原動機付自転車免許および小型特殊免許を除く。資格等取得できなかった場合は対象となりません)。

■助成要件・助成額

■事業所 ①市内に本店または支店を有し、市税を完納していること。当該事業所で就労している正規・非正規雇用者が対象。②就労者1人あたり3万円限度(経費の2分の1)、1事業所15万円を上限とします。

■求職者

①市内に住所を有し、市税を完納していること。公共職業安定所または市無料職業紹介所に求職登録している方が対象。②1人あたり5万円限度(経費の2分の1)

宮沢地区新春作品展 翁山を愛する会40周年記念展 同時開催!

地区の皆さんの芸術作品、自慢の手作り作品を展示します。

■日時／2月25日(金)～2月27日(日) 午前9時～午後4時
(最終日は午後3時終了)

■場所／宮沢地区公民館

※市内ふれあい作品展スタンプラリーの会場です(6カ所目)。
※変更が生じた場合は、市公式ホームページでお知らせします。

☎宮沢地区公民館
☎(22) 0433

3月定例会開催のお知らせ

- 3月定例会日程予定(変更となる場合があります)
- 3月2日(水)10時～ 本会議
 - 3日(木)10時～ 総務文教常任委員会
 - 4日(金)10時～ 産業厚生常任委員会
 - 7日(月)10時～ 一般質問
 - 8日(火)10時～ 一般質問・予算特別委員会
 - 9日(水)10時～ 予算特別委員会(総括質疑)
 - 10日(木)10時～ 予算特別委員会(総括質疑・分科会)
 - 11日(金)～15日(火)10時～ 予算特別委員会(分科会)
 - 17日(木)13時～ 予算特別委員会・本会議・議会運営委員会
 - 18日(金)13時～ 本会議
- 傍聴/傍聴をご希望の方は、事務局で受付が必要です。団体の方は、事前にお問い合わせください。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議場での傍聴は、極力ご遠慮いただき、市公式ホームページ「インターネット議会議中継」をご利用ください。
- 一般質問項目チラシ配布場所/庁舎1階市民サロン・各地区公民館・悠美館、市公式ホームページ
- ☎議会事務局 ☎(22) 3755

「伝統文化いけばなこども教室」 参加者募集

子どもの想像力を育み、楽しく生け花が学べます。ぜひご参加ください。

■開催日／4月から12月までの全9回 初回は4月16日(土)

■時間／午前9時～午前10時

■場所／共同福祉施設

■対象者／年長児～小学生

■参加費／1回1千円程度
■申込／3月4日(金)まで左記へ電話で申し込み。

☎尾花沢地区公民館
☎(23) 2016

申請締切／3月11日(金) ☎企業振興室【内線55】

■中小企業者等除雪経費助成金
市内事業者へ除雪経費に対する助成を行います。該当する場合は、左記まで申請ください。

■補助要件／製造業、商業、サービス業、運送業、宿泊業、福祉関連事業等を営む事業所。小売店、飲食店は、別途要件有
※令和4年1月18日現在、常時雇用者(雇用保険加入)3人以上
■補助金額／常時雇用者1人につき3千円以内(上限30万円)

■申請期限／3月11日(金)
☎企業振興室【内線55】

流雪溝の利用に関するお願い

①歩行者の安全確保を
流雪溝を開ける時はカラーコーンを置き、中網は開けないで使用しましょう。歩行者や車両への安全確保を順守してください。
②より良くお使いいただくために
湿った雪は流雪溝に詰まりやすいため、雪を細かくしてから入れるようお願いいたします。また、各戸一斉に投雪を行うと詰まる原因と

なりますので、上流・下流の状況を確認しながらご利用ください。
③ふたと取手は確実に収納
ふたや取手が浮いていると、除雪車が通る際に破損します。その場合の修理代は、原則利用者対応となりますので確実に収納してください。

☎建設課 維持管理係
☎(22) 11114

ゆるっとたすけあ茶ろん 認知症講演会参加者募集

若年性認知症の当事者で、自身の体験等を交え認知症の理解を広める活動をしている方の講演です。

■日時／2月27日(日)

■場所／東光館 大会議室
■内容／オンライン講演会「笑顔で生きる」～認知症と共に～
講師：丹野智文氏(おれんじドア代表)

■参加費／無料
■申込／2月18日(金)まで左記へ電話で申し込み。

※新型コロナウイルスの状況により、開催を中止する場合があります。
☎地域包括支援センター
☎(23) 3660